

**NTT  
docomo  
bike share**

シェアリングエコノミーとは

場所・乗り物・モノ・人・スキル・お金を  
インターネット上のプラットフォームを介して  
シェア（貸借や売買や提供）をしていく新しい経済の動き



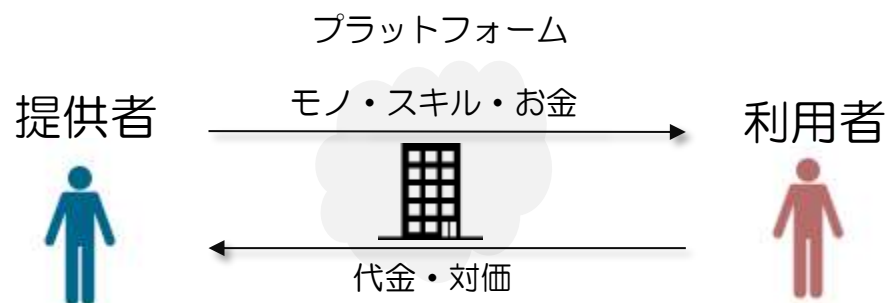


# シェアリングサービスの例

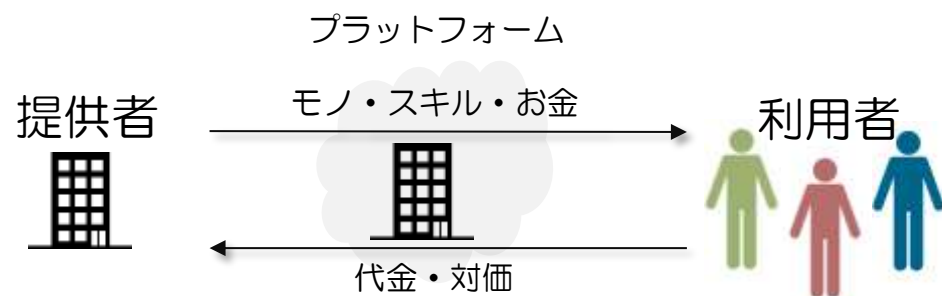
シェア×モノ	フリマ・レンタルサービス	mercari・aircloset
シェア×空間	ホームシェア・駐車場・会議室	airbnb・akippa
シェア×スキル	家事代行・翻訳・育児	CrowdWorks・coconala
シェア×移動	カーシェア・ライドシェア・サイクルシェア	Times・Uber・docomobikeshare
シェア×お金	クラウドファンディング	READYFOR・CAMPFIRE

# シェアリングサービスの分類

## CtoC



## BtoC



# 世の中の風潮

スタイル

所有 → シェア

物量

所有 > シェア

## シェアサイクル業界で起きていること

スタイル

所有 and シェア

物量

所有 + シェア

例えば...自宅で自転車を所有しつつ、会社近辺でシェアサイクルを利用する



つまり...シェアリングエコノミーとは

所有だけでは実現しなかったニーズを満たす

新たな手段の1つ

したがって

所有かシェアかではなく、ユーザのニーズにあった価値を

提供できるかが重要

ドコモバイクシェアが提供する価値

# 「まちづくり」

シェアサイクルでまちに新たな回遊性を生み  
かつ渋滞や二次交通不足を補完する

## ドコモバイクシェア運営状況

・自転車数 **11,600台**

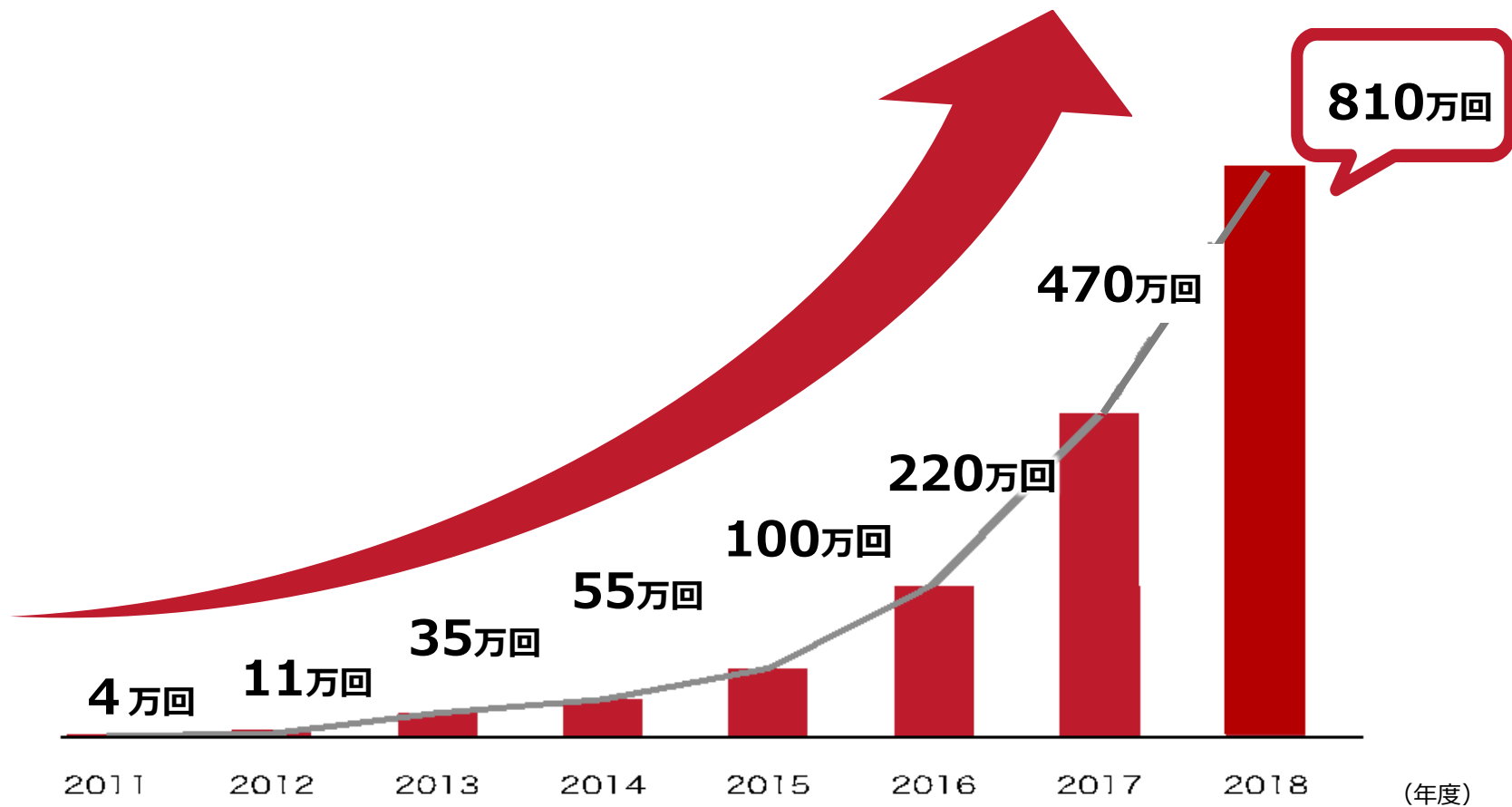
・ポート数 **1,310カ所**

・年間利用回数 **810万回**

・導入エリア **29地域**



# 2011年サービス開始後 毎年約200%の速さで利用が拡大

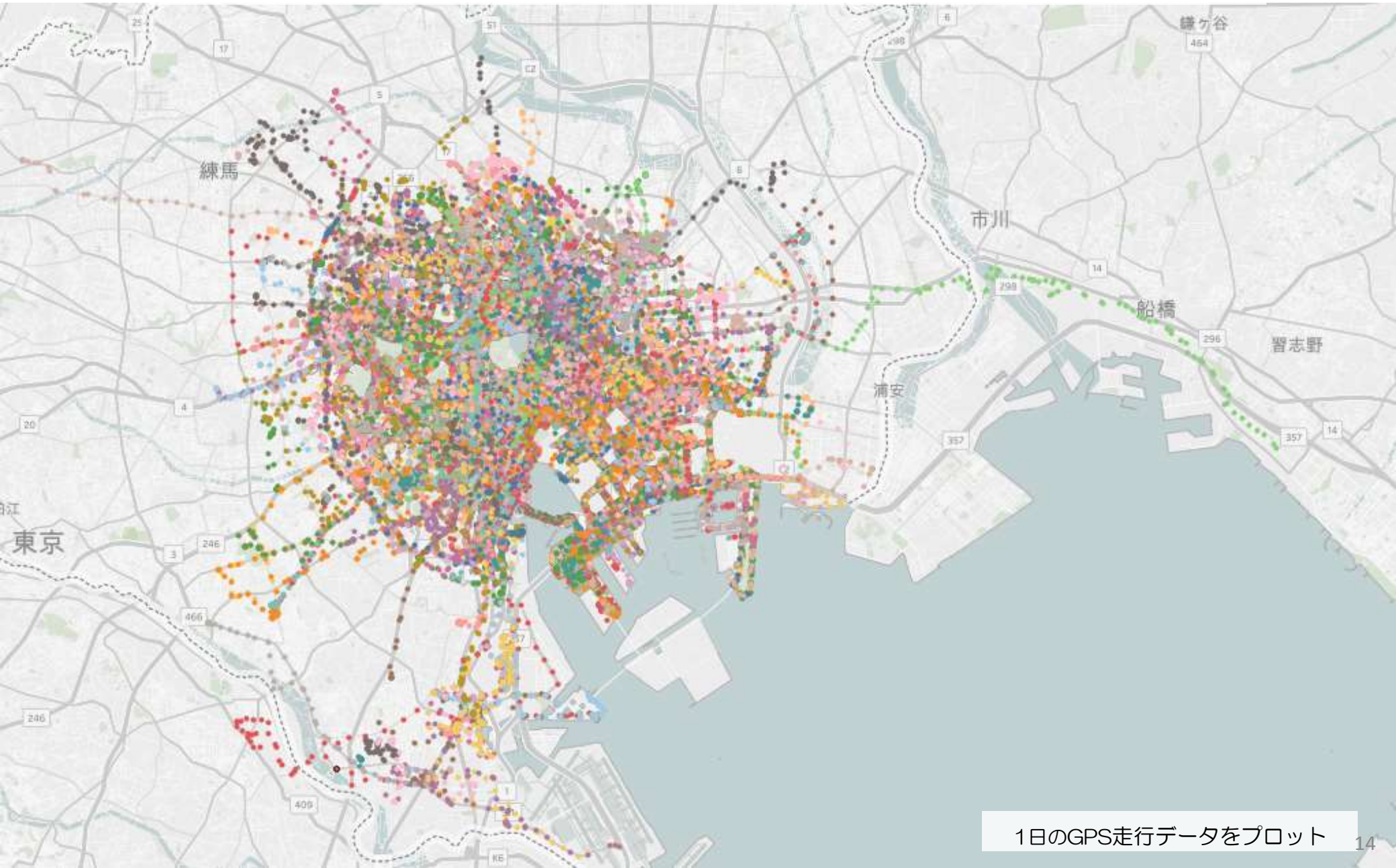


# 全国29エリアでサービスを展開





都内では1日約**4万回**利用されている

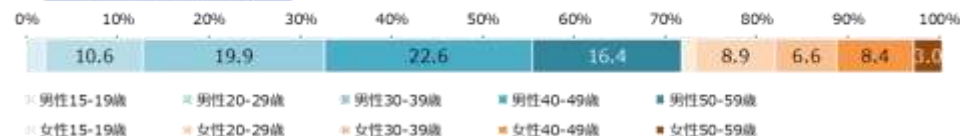


1日のGPS走行データをプロット

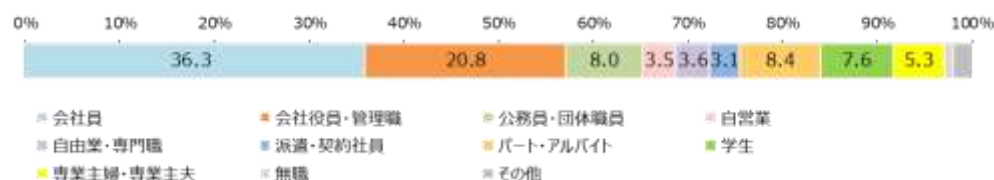


# 利用者属性と利用用途

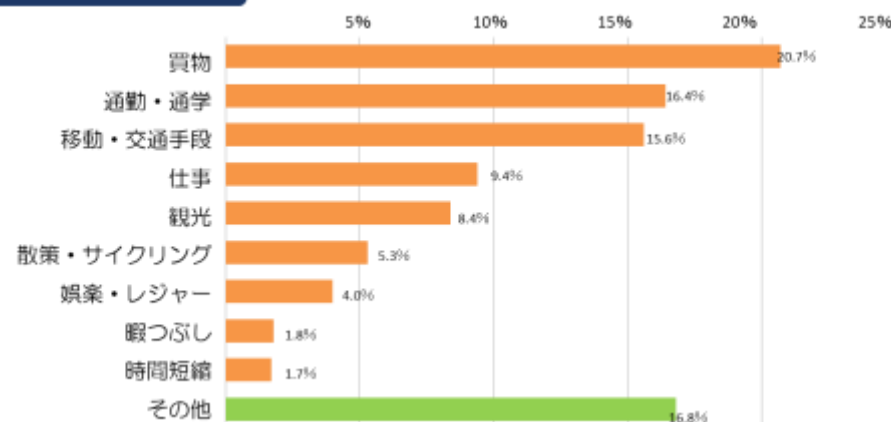
世代別男女比率



属性



利用用途



バイクシェア 利用時間



# 地方都市へのシステム提供

## 都市型

市民の交通を補う二次交通の一つとして設置



## 観光促進型

観光交通を補う形で設置。レンタサイクルの代替など。



都市に合わせた形でシェアサイクルシステムを提供

# サービス拡大の要因

# 導入しやすいシェアサイクルシステム

保険に加入しています  
万が一の事故の際もご安心



GPS／準天頂衛星で  
位置データ管理  
自転車位置をリアルタイム管理



簡易設置型のピーコンで  
ポートを仮想管理  
電源工事不要  
半径 5m の範囲で貸出返却可能



迅速かつ一時的にポート設置可能  
電源工事をせずにイベントや災害時など  
容易にポート設置可能



ICカード  
(おサイフケータイ)対応  
交通系ICカードや  
おサイフケータイで  
ワンタッチ貸出しに対応



電動アシスト付自転車  
坂道でも移動が楽々



導入コスト30%以上削減  
専用機械ラック不要。  
従来ポート型システムから導入コスト削減





# 自治体と連携したポート設置

• 都内ポート数 **740カ所**

私有地  
66%

公有地  
34%

ポート数の増加がサービス価値に直結

# 東京広域連携




2016年より順次、区を跨いだ貸出/返却が可能になり  
利用が急速に拡大



# サービス運営上の課題

# ポート開拓の壁



## 法令

- 公開空地の活用
- 道路/歩道への設置



## 立地条件

- 一次交通周辺への設置
- 主要商業施設への設置

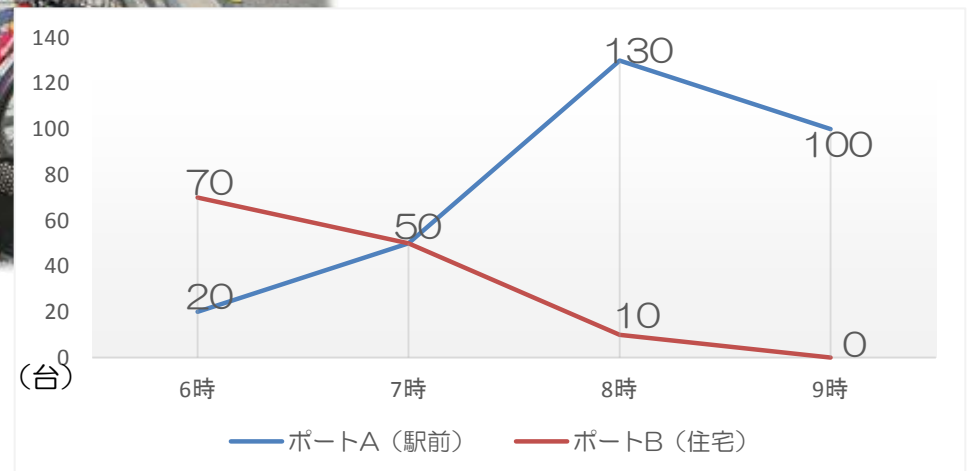


## 周辺環境への配慮

- 自転車の溢れによる交通の妨げ対策
- 景観への配慮

# 需要の偏り

通勤時間帯などは特定のポートに車両が集まってしまい  
車両が無いポートが発生してしまう。



# AI技術を活用した車輛の再配置

## シェアリング交通需要予測技術





# 自転車のメンテナンス

利用者の安全性の担保のため、  
車両のメンテナンスに多くの稼働/費用を充てている



◆メンテナンス・故障修理で1日60台前後を対応



パートナーとの連携について



# 経路検索アプリとの連携

## ・総合ナビゲーションアプリ



## ・公共交通の複合経路検索サービス



シェアサイクルを含む最適ルートの実現

# 他の交通機関とのシームレスな連携



## 交通インフラとしての社会責務

# 放置自転車の削減効果（港区）



品川駅周辺の駐輪場不足  
放置自転車が常態化



駅周辺の駐輪場に

250台分の空きを創出

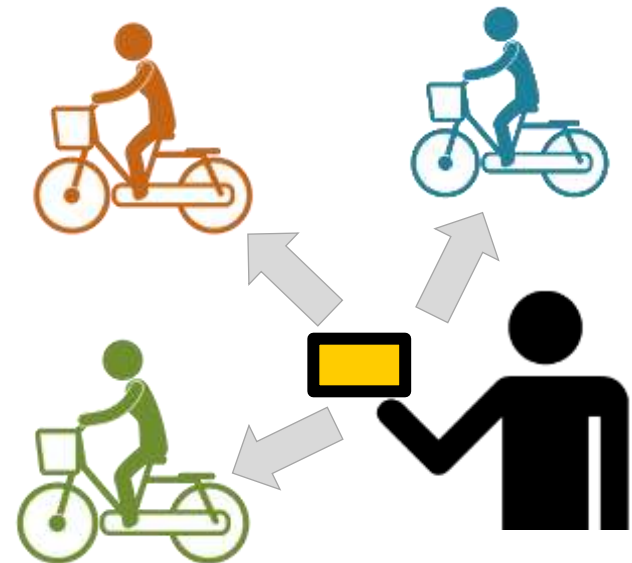
住宅地周辺・駅周辺に  
ポートを設置



# 自治体での災害時活用

災害で交通機関が停止した際に、区職員が災害現場に駆け付けるために利用。

- ◆区役所や出先機関にカードを配備
- ◆災害発生時にはカード1枚で何台でも開錠が可能
- ◆停電時でも強制的に開錠が可能





# 被災地域での活用

大雨を伴う被害により被災した広島市内の避難所にて無料で自転車の貸出を実施。

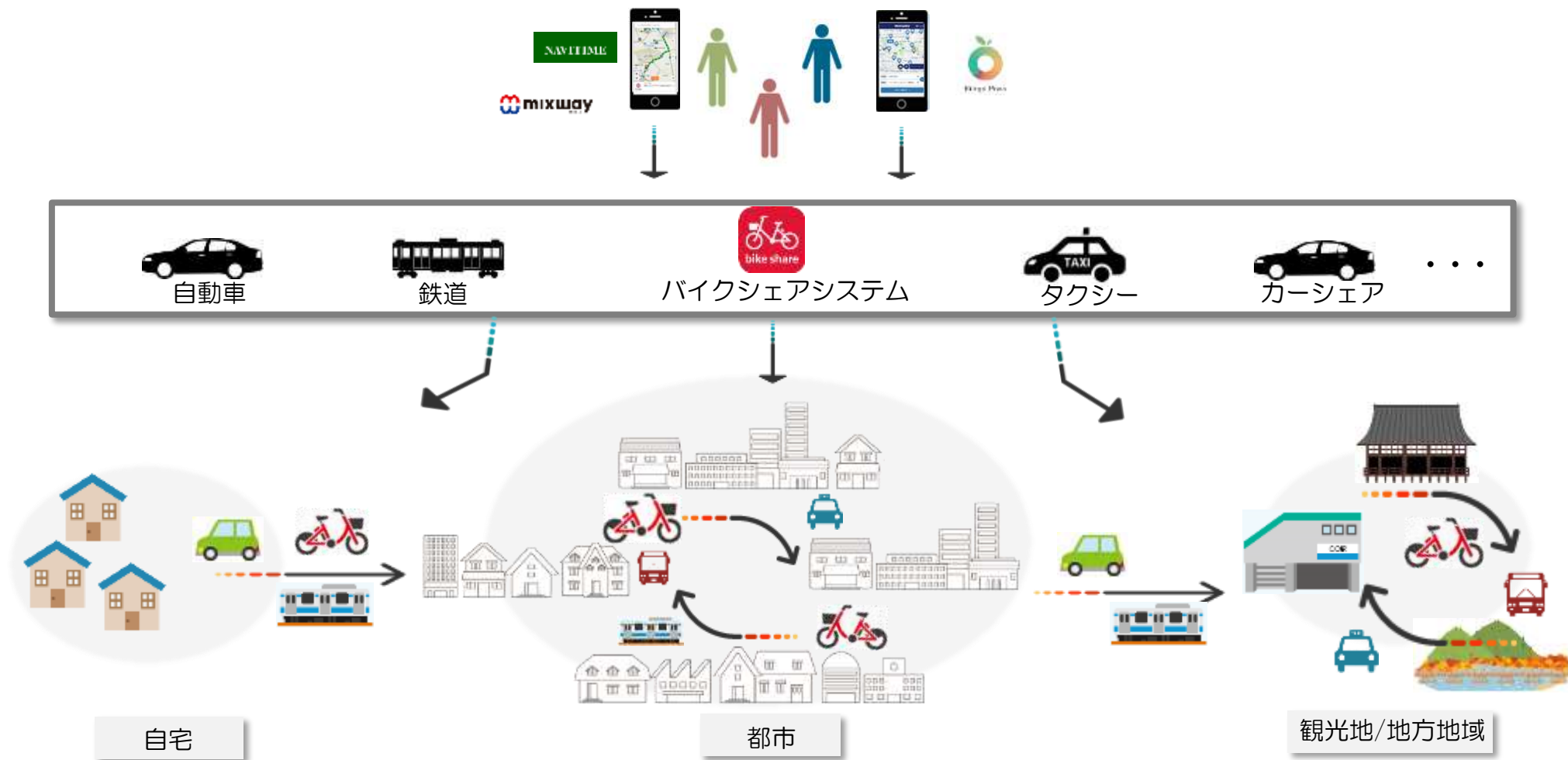
交通機関が復旧するまでの避難所とご自宅の行き来に活用いただいた。

## 電動アシスト自転車設置場所 【広島県】

地名	設置場所	備考
海田町	海田町福祉センター	3台
広島市	安芸区スポーツセンター	2台
	畑賀福祉センター	1台
	矢野小学校	6台
	矢野南小学校	11台
	矢野西小学校	3台
	福木集会所	3台



## 今後の展望



ユーザーにより使いやすいシステム  
様々な事業者が導入できる安価なシステム

地域課題に合わせた様々な活用

交通手段の選択肢の一つとして  
当たり前には選ばれるサービスへ

様々なプレーヤーと連携しながら「まちづくり」の一部を担っていく